

# 資料編

1	これまでに実施した文化財把握調査の一覧	150
2	これまでに刊行した発掘調査報告書の一覧	154
3	好古館における展覧会の開催一覧	155
4	観光・学校教育関係の代表的な歴史文化に関する書籍	160
5	計画作成に伴う令和3年度自治会アンケート調査の結果	160
6	「令和4年度職員提案」における小野市職員による提案	174

## 1 これまでに実施した文化財把握調査の一覧

表資料編-1 総括的な文化財把握調査

調査の内容	調査年	調査実施主体
『小野市史』編纂に伴う調査	平成3～16年 (1991～2004)	小野市史編纂専門委員会
地域計画作成に伴う自治会アンケート調査	令和3年(2021)	小野市立好古館

表資料編-2 有形文化財に関する主な把握調査(建造物)

調査の内容	調査年	調査実施主体
兵庫県近世社寺建築緊急調査	昭和55年(1980)	兵庫県教育委員会
兵庫県近代化遺産(建造物等)総合調査	平成15～17年度 (2003～2005)	兵庫県教育委員会
兵庫県近代和風建築総合調査	平成23～25年度 (2011～2013)	兵庫県教育委員会
建造物調査(主に神社)	令和4年(2022)	小野市立好古館

表資料編-3 有形文化財に関する主な把握調査(美術工芸品)

調査の内容	調査年	調査実施主体
一柳家古文書目録作成事業	昭和62～平成元年度 (1987～1989)	小野市立好古館
小野市道標調査	平成19年度(2007)	小野の歴史を知る会
仏堂調査(美術工芸品)	令和3年度(2021)	小野市立好古館

表資料編-4 無形文化財に関する主な把握調査

調査の内容	調査年	調査実施主体
兵庫県諸職関係民俗文化財調査	昭和63年(1988)	兵庫県教育委員会

表資料編-5 民俗文化財に関する主な把握調査(1/2)

調査の内容	調査年	調査実施主体
兵庫県の民謡調査	昭和46～50年度 (1971～1975)	兵庫県教育委員会
兵庫の民俗芸能調査	昭和51年(1976)	兵庫県教育委員会
「小野市方言の諸相」に係る調査	平成5年(1993)	藤原真美子、都染直也
無形民俗文化財アンケート調査	平成6年(1994)	小野市史編纂室
兵庫県の民俗芸能調査	平成9年(1997)	兵庫県教育委員会
『ふるさと伝え語り』発刊に伴う調査	平成10年(1998)	小野の歴史を知る会
兵庫県の伝統文化調査	平成13年(2001)	兵庫県無形・民俗文化財保護協会
兵庫県の祭り・行事調査	平成29年～令和元年度 (2017～2019)	兵庫県教育委員会

表資料編-6 記念物に関する主な把握調査（遺跡）

調査の内容	調査年	調査実施主体
埋蔵文化財包蔵地 分布調査	昭和 35～37 年 (1960～1962)	兵庫県教育委員会
埋蔵文化財包蔵地 分布調査	昭和 56～59 年 (1981～1984)	小野市教育委員会
兵庫県の中世城館・荘園遺跡緊急調査	昭和 57 年 (1982)	兵庫県教育委員会
東播磨研究（渡し場に関する研究）	昭和 62 年 (1987)	東播磨地域調査学会
播磨国大部荘 現況調査	平成元～7 年度 (1989～1995)	小野市教育委員会
歴史の道調査（加古川・円山川の舟運）	平成 7 年 (1995)	兵庫県教育委員会

表資料編-7 記念物に関する主な把握調査（名勝地）

調査の内容	調査年	調査実施主体
北播磨の景観資源発掘調査	平成 29 年 (2017)	兵庫県北播磨県民局

表資料編-8 記念物に関する主な把握調査（動物・植物・地質鉱物）

調査の内容	調査年	調査実施主体
「兵庫県版レッドデータブック」作成に伴う調査	平成 7 年 (1995) ～	兵庫県 農政環境部
兵庫の巨樹・巨木調査	平成 15～17 年 (2003～2005)	兵庫県林業会議

表資料編-9 伝統的建造物群・文化的景観に関する主な把握調査

調査の内容	調査年	調査実施主体
北播磨の景観資源発掘調査	平成 29 年 (2017)	兵庫県北播磨県民局

表資料編-10 テーマに沿った文化財把握調査(1/2)

調査の内容	調査年	調査実施主体※ <sup>1</sup>
特別展「小野藩一柳家の名品」開催に伴う調査・研究	平成 2 年度 (1990)	小野市立好古館
特別展「お・は・か～発掘にみる東播磨の墓制～」開催に伴う調査・研究	平成 3 年度 (1991)	小野市立好古館
特別展「石は語る・歴史と文化～東播磨の石造美術～」開催に伴う調査・研究	平成 3 年度 (1991)	小野市立好古館
特別展「おもちゃ～よみがえる子供時代～」開催に伴う調査・研究	平成 4 年度 (1992)	小野市立好古館
特別展「幻の画家・宇崎純一～大正ロマンの残影～」開催に伴う調査・研究	平成 4 年度 (1992)	小野市立好古館
特別展「小野藩・一柳家の武具」開催に伴う調査・研究	平成 5 年度 (1993)	小野市立好古館
特別展「食べる～原始から中世の食生活～」開催に伴う調査・研究	平成 5 年度 (1993)	小野市立好古館
特別展「食べる～近世・近代の食事情～」開催に伴う調査・研究	平成 6 年度 (1994)	小野市立好古館
特別展「急げーの谷へ！～小野を駆け抜けた義経の伝承～」開催に伴う調査・研究	平成 6 年度 (1994)	小野市立好古館
特別展「古代賀毛郡を探る」開催に伴う調査・研究	平成 7 年度 (1995)	小野市立好古館
特別展「加古川流域の絵馬」開催に伴う調査・研究	平成 7 年度 (1995)	小野市立好古館

特別展「目でみる小野・加東の近代 100 年」開催に伴う調査・研究	平成 8 年度 (1996)	小野市立好古館
特別展「重源上人と浄土寺」開催に伴う調査・研究	平成 8 年度 (1996)	小野市立好古館
特別展「没後 20 年～画家・榎倉省吾～」開催に伴う調査・研究	平成 9 年度 (1997)	小野市立好古館
特別展「お金の話～播磨の貨幣史～」開催に伴う調査・研究	平成 9 年度 (1997)	小野市立好古館
特別展「遊んで学ぼう！原体験」開催に伴う調査・研究	平成 10 年度 (1998)	小野市立好古館
特別展「ここまでわかった古墳の世界～加古川中流域を中心に～」開催に伴う調査・研究	平成 10 年度 (1998)	小野市立好古館
特別展「上田三四二短歌書展」開催に伴う調査・研究	平成 11 年度 (1999)	小野市立好古館
特別展「版画でみるふるさとののみ仏～東播磨の仏像～」開催に伴う調査・研究	平成 11 年度 (1999)	小野市立好古館
特別展「館蔵名品展」開催に伴う調査・研究	平成 12 年度 (2000)	小野市立好古館
特別展「小野藩の教育と文化」開催に伴う調査・研究	平成 12 年度 (2000)	小野市立好古館
特別展「加古川流域の城館」開催に伴う調査・研究	平成 13 年度 (2001)	小野市立好古館
特別展「播磨の石棺仏」開催に伴う調査・研究	平成 13 年度 (2001)	小野市立好古館
特別展「おもちゃでふりかえる昭和時代」開催に伴う調査・研究	平成 14 年度 (2002)	小野市立好古館
特別展「怒れる群衆～天保四年の加古川筋一揆～」開催に伴う調査・研究	平成 14 年度 (2002)	小野市立好古館
特別展「ザ発掘！！掘り出された小野の歴史 1」開催に伴う調査・研究	平成 15 年度 (2003)	小野市立好古館
特別展「町火消しから近代消防へ～守り続けた人々のくらしと生命～」開催に伴う調査・研究	平成 15 年度 (2003)	小野市立好古館
特別展「万勝寺川流域の古絵図と現在」開催に伴う調査・研究	平成 16 年度 (2004)	小野市立好古館
企画展「小野市 50 年のあゆみ写真展～人びとの暮らしとともに～」開催に伴う調査・研究	平成 16 年度 (2004)	小野市立好古館
特別展「茅葺き民家（模型）とくらしの情景」開催に伴う調査・研究	平成 18 年度 (2006)	小野市立好古館
特別展「日本の蝶・播磨の蝶」開催に伴う調査・研究	平成 19 年度 (2007)	小野市立好古館
特別展「里山のいきもの」開催に伴う調査・研究	平成 20 年度 (2008)	小野市立好古館
企画展「青野原収容所俘虜がみた日本～新発見の俘虜撮影写真から～」開催に伴う調査・研究	平成 23 年度 (2011)	小野市立好古館、神戸大学
特別展「後期古墳の世界－横穴式石室と木棺直葬－」開催に伴う調査・研究	平成 24 年度 (2012)	兵庫県立考古博物館、小野市立好古館
企画展「北播磨の近代化を支えた建築家・内藤克雄」開催に伴う調査・研究	平成 26 年度 (2014)	小野市立好古館
企画展「加東四国八十八ヶ所巡礼の旅」開催に伴う調査・研究	平成 27 年度 (2015)	小野市立好古館
企画展「小野市の地場産業」開催に伴う調査・研究	平成 28 年度 (2016)	小野市立好古館
企画展「小野受信所 80 年」開催に伴う調査・研究	平成 29 年度 (2017)	小野市立好古館
企画展「小野藩士族がみた西南戦争」開催に伴う調査・研究	平成 30 年度 (2018)	小野市立好古館・神戸大学
企画展「幕末・明治の小野と軍隊」開催に伴う調査・研究	令和元年度 (2019)	小野市立好古館・神戸大学
特別展「重源上人生誕 900 年 知られざる浄土寺の至宝～来迎会衣装など初公開資料を中心に～」開催に伴う調査・研究	令和 3 年度 (2021)	小野市立好古館

表資料編-11 地域と連携した文化財把握調査(1/2)

調査の内容	調査年	調査実施主体※ <sup>1</sup>
企画展「わたしたちのまち・阿形」開催に伴う調査・研究	平成 14 年度 (2002)	阿形町、小野市立好古館
企画展「わたしたちのまち・中番」開催に伴う調査・研究	平成 15 年度 (2003)	中番町、小野市立好古館
特別展「わたしたちのまち・黍田」開催に伴う調査・研究	平成 16 年度 (2004)	黍田町、小野市立好古館
特別展「青野原俘虜収容所の世界～河合地区の近世・近代から現代～」開催に伴う調査・研究	平成 17 年度 (2005)	河合地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「太閤秀吉と河合郷～小野市河合地区の近世・近代から現代～」開催に伴う調査・研究	平成 18 年度 (2006)	河合地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「河合地区の古代・中世遺跡と赤松氏」開催に伴う調査・研究	平成 19 年度 (2007)	河合地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館

表資料編-12 地域と連携した文化財把握調査(2/2)

調査の内容	調査年	調査実施主体※ <sup>1</sup>
特別展「来住地区の近世・近代から現在」開催に伴う調査・研究	平成 20 年度 (2008)	来住地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「大地に刻まれた歴史～来住地区の古代・中世～」開催に伴う調査・研究	平成 21 年度 (2009)	来住地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「下東条小学校区の歴史と文化」開催に伴う調査・研究	平成 22 年度 (2010)	下東条地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
下東条地区地域調べ	平成 22～25 年度 (2010～2013)	下東条地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「下東条歴史街道をゆく」開催に伴う調査・研究	平成 23 年度 (2011)	下東条地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「下東条の古代中世と住吉神社信仰」開催に伴う調査・研究	平成 24 年度 (2012)	下東条地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「下東条地区西部のくらしと祭り～江戸から昭和～」開催に伴う調査・研究	平成 25 年度 (2013)	下東条地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「義経の見た風景～小野市市場地区の古代・中世～」開催に伴う調査・研究	平成 26 年度 (2014)	市場地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
市場地区歴史調査	平成 26～28 年度 (2014～2016)	市場地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「江戸時代の産業経済の発達～小野市市場地区～」開催に伴う調査・研究	平成 27 年度 (2015)	市場地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「くらしと祭りの移り変わり～市場地区の近現代～」開催に伴う調査・研究	平成 28 年度 (2016)	市場地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「小野地区のあけぼの～発掘調査の成果を中心に～」開催に伴う調査・研究	平成 29 年度 (2017)	小野地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
小野地区歴史調査	平成 29～令和元年度 (2017～2019)	小野地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「小野藩陣屋町と村のくらし～小野地区の江戸時代～」開催に伴う調査・研究	平成 30 年度 (2018)	小野地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館
特別展「祭りとくらしの移り変わり～小野地区の近現代～」開催に伴う調査・研究	令和元年度 (2019)	小野地区地域づくり協議会、神戸大学、小野市立好古館

※1…神戸大学は「神戸大学人文学研究科地域連携センター」を指す。

## 2 これまでに刊行した発掘調査報告書の一覧

表資料編-13 発掘調査報告書一覧

番号	調査主体	調査報告書名	発行年
1	小野市	小野市中番群集墳調査概要報告	昭和44年(1969)
2	小野市	小野市粟生坂群集墳調査報告	昭和46年(1971)
3	小野市	播磨大寺遺跡Ⅰ(Ⅱは未完)	昭和47年(1972)
4	小野市	日本臓器製薬株式会社小野工場造成に伴う南山遺跡確認調査報告書	平成26年(2014)
5	小野市	高山古墳群調査報告書	昭和52年(1977)
6	小野市	播磨広渡寺廃寺跡発掘調査報告書	昭和52年(1977)
7	小野市	毛無山3号墳発掘調査報告書	昭和54年(1979)
8	小野市	播磨国大部荘現況調査報告書Ⅰ～Ⅶ	平成3～10年(1991～1998)
9	小野市	船木南山古墳発掘調査報告書	平成4年(1992)
10	小野市	山田の里地区発掘調査報告書	平成5年(1993)
11	小野市	日吉地区発掘調査報告書	平成5年(1993)
12	小野市	山田の里地区発掘調査報告書追録	平成7年(1995)
13	小野市	王子辻ノ内遺跡発掘調査報告書1・2	平成7・13年(1995・2001)
14	兵庫県	小田城跡発掘調査報告書	平成7年(1995)
15	兵庫県	高田小山ノ下遺跡発掘調査報告書	平成7年(1995)
16	小野市	県道住吉住永線道路改良工事に伴う発掘調査報告書	平成9年(1997)
17	兵庫県	音谷窯跡	平成9年(1997)
18	小野市	来住北代遺跡(北地区・中地区)・来住長ヲサ遺跡	平成13年(2001)
19	小野市	下来住高田遺跡・下来住東高在遺跡	平成14年(2002)
20	兵庫県	下大部岡ノ山遺跡発掘調査報告書	平成17年(2005)
21	小野市	国史跡広渡廃寺跡発掘調査報告書(歴史公園整備に伴う調査報告平成5～9年度)	平成17年(2005)
22	小野市	小野王塚古墳 出土遺物保存処理報告書	平成18年(2006)
23	小野市	雲光寺(長尾寺)遺跡 発掘調査報告書	平成19年(2007)
24	小野市	長尾地区ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	平成21年(2009)
25	小野市	堀井城跡確認調査報告書(平成5年、平成20～24年度)	平成25年(2013)
26	小野市	王子山ノ下遺跡発掘調査報告書(平成7、8、23年度)	平成25年(2013)
27	小野市	日本臓器製薬株式会社小野緑園工場内 南山1号墳・2号墳発掘調査報告書	平成26年(2014)
28	小野市	黍田温泉活用施設等整備事業に係る 黍田白雲谷古墳 黍田積石塚古墳発掘調査報告書	平成26年(2014)
29	兵庫県	豊地城跡	平成26年(2014)
30	小野市	金鐘城遺跡 発掘調査報告書	平成27年(2015)
31	小野市	大島大坪遺跡 発掘調査報告書	平成28年(2016)
32	小野市	王子町内遺跡発掘調査報告書(王子辻ノ内遺跡3、王子山ノ下北遺跡、王子山ノ下西遺跡、王子城ノ下遺跡)	平成29年(2017)
33	小野市	原田郷地区ほ場整備に伴う発掘調査報告書	平成29年(2017)

### 3 好古館における展覧会の開催一覧

表資料編-14 好古館における展覧会開催一覧

番号	地域展	種別	展覧会名	開催年度
1		特別展	小野藩一柳家の名品	平成2年度 (1990)
2		企画展	歌人・上田三四二～その業績～	
3		特別展	お・は・か～発掘にみる東播磨の墓制～	平成3年度 (1991)
4		企画展	神戸まで60分～神戸電鉄粟生線のはじまり	
5		企画展	一柳家文書にみる近世大名の交際	
6		特別展	石は語る・歴史と文化～東播磨の石造美術～	
7		企画展	ふるさと探検・収集品展	
8		企画展	歌人・上田三四二～少年時代の風景～	
9		特別展	おもちゃ～よみがえる子供時代～	平成4年度 (1992)
10		企画展	旧小野藩・一柳家伝来の衣装	
11		企画展	茶の道具	
12		特別展	幻の画家・宇崎純一～大正ロマンの残影～	
13		企画展	小野藩主・一柳末栄の藩政	
14		企画展	蔵書票展	平成5年度 (1993)
15		特別展	小野藩・一柳家の武具	
16		企画展	歌人・上田三四二～青春時代～	
17		企画展	ふるさと探検・収集品展2	
18		特別展	食べる～原始から中世の食生活～	
19		企画展	小野藩・一柳家のルーツを訪ねて	
20		特別展	食べる～近世・近代の食事情～	平成6年度 (1994)
21		企画展	歌人・上田三四二～医師としての出発～	
22		企画展	収集品展・失われつつある近代資料	
23		企画展	酒井そろばんコレクション～暮らしのなかのそろばん～	
24		企画展	おの～最近の発掘調査成果から～	
25		特別展	急げーの谷へ！～小野を駆け抜けた義経の伝承～	
26		企画展	一柳家文書にみる武家の教養	平成7年度 (1995)
27		特別展	古代賀毛郡を探る	
28		企画展	歌人・上田三四二～文学への旅立ち～	
29		企画展	一柳家伝来の衣装と刀	
30		企画展	戦時の暮らし	
31		特別展	加古川流域の絵馬	平成8年度 (1996)
32		企画展	郷土作家シリーズ 神内謙三郎	
33		特別展	目でみる小野・加東の近代100年	
34		企画展	特別公開・速報勝手野古墳群	
35		企画展	歌人・上田三四二～大患以前～	
36		企画展	新・収藏品展・小野藩関係の新資料	
37		特別展	東大寺サミット記念特別展～重源上人と浄土寺～	平成9年度 (1997)
38		企画展	小野藩の幕末維新～一柳家文書より～	
39		特別展	没後20年～画家・榎倉省吾～	
40		企画展	歌人・上田三四二～たまものとしての40代～	
41		企画展	一柳家と大坂の陣	

42		特別展	お金の話～播磨の貨幣史～	平成9年度(1997)
43		企画展	計算の歴史・酒井そろばんコレクション	
44		企画展	学習参考展 むかしの着物	
45		特別展	遊んで学ぼう! 原体験	平成10年度(1998)
46		企画展	歌人・上田三四二～晩年の業績～	
47		企画展	一柳家の系図と家伝	
48		特別展	ここまでわかった古墳の世界～加古川中流域を中心に～	
49		企画展	むかしの教科書	
50		特別展	上田三四二短歌書展	平成11年度(1999)
51		企画展	一柳家文書にみる幕府と大名	
52		特別展	版画で見るふるさとのみ仏～東播磨の仏像～	
53		企画展	郷土ゆかりの作家たち	
54		企画展	むかしの学校生活	
55		特別展	好古館館蔵名品展	平成12年度(2000)
56		企画展	上田三四二賞の10年	
57		企画展	手軽にできる原体験	
58		特別展	小野藩の教育と文化	
59		企画展	郷土出身画家榎倉省吾の油彩画とスケッチ	
60		企画展	むかしの食器	
61		特別展	加古川流域の城館	平成13年度(2001)
62		企画展	歌人・上田三四二～その生涯と業績～	
63		企画展	小野藩一柳家文書にみる大名の仕事	
64		特別展	播磨の石棺仏	
65		企画展	学習参考展『むかしの食事』	
66		企画展	受贈記念特別公開 小野藩中老・寺本家の遺品	
67		特別展	おもちゃでふりかえる昭和時代	
68		企画展	歌人・上田三四二～『深んど』に舞台をたずねる～	平成14年度(2002)
69		企画展	小野藩一柳家文書にみる将軍・大名・家臣	
70		特別展	怒れる群衆～天保4年の加古川筋一揆～	
71	○	企画展	わたしたちのまち・阿形～村方文書から見た村～	
72		企画展	学習参考展『むかしの暖房』	
73		特別展	ザ発掘!! 掘り出された小野の歴史1	平成15年度(2003)
74		企画展	歌人・上田三四二～『夏行冬暦』の舞台をたずねる～	
75		特別展	町火消しから近代消防へ～守り続けた人々のくらしと生命～	
76		企画展	小野陣屋町と商店街	
77	○	企画展	わたしたちのまち・中番	
78		企画展	学習参考展『むかしのあそび』	
79		企画展	好古館と文化財・民具シリーズ展	平成16年度(2004)
80		企画展	歌人・上田三四二～『借身命』の舞台をたずねる～	
81	○	特別展	わたしたちのまち・黍田	
82		企画展	橋と池の歴史と写真展	
83		特別展	万勝寺川流域の古絵図と現在	
84		企画展	小野市50年のあゆみ写真展～人びとの暮らしとともに～	
85		企画展	小学生が考えた企画展「水辺の楽校展」	
86		企画展	学習参考展『むかしの子どもの生活』	平成16年度(2004)
87		企画展	好古館と文化財 子供のくらしと玩具シリーズ展	平成17年度(2005)
88		企画展	歌人・上田三四二～『花衣』の舞台をたずねる～	



89		企画展	玉田洋右遺作展「鴨池の四季～女池に舞うコハクチョウ・男池に羽ばたく野鳥～」	
90	○	特別展	青野原俘虜収容所の世界～河合地区の近世・近代から現代～	
91		企画展	拓本でみる隠れた小野の史跡	
92		企画展	小学生が考えた企画展「来住小学校展～きすみの過去・現在・未来～」	
93		企画展	学習参考展『むかしの音楽』	
94		特別展	茅葺き民家（模型）とくらしの情景	
95		企画展	歌人・上田三四二～『祝婚』の舞台をたずねる	
96		企画展	学習参考展『むかしの農具』	
97	○	特別展	太閤秀吉と河合郷～小野市河合地区の近世・近代から現代～	平成 18 年度（2006）
98		企画展	太平洋戦争下の市民生活	
99		企画展	小学生が考えた企画展「輝く!!大部小学校展」	
100		企画展	小野陣屋まつり協賛展「小野藩陣屋と商店街」	
101		企画展	好古館と文化財 服飾シリーズ展	
102		特別展	日本の蝶・播磨の蝶	
103		企画展	歌人・上田三四二の歌碑をたずねる	
104		企画展	学習参考展『むかしの絵はがき』	
105	○	特別展	河合地区の古代・中世遺跡と赤松氏	平成 19 年度（2007）
106		企画展	小野の道標	
107		企画展	小学生が考えた企画展「中番小学校展～きずな～」	
108		企画展	小野陣屋まつり協賛展「小野藩陣屋と商店街2」	
109		企画展	好古館と文化財 教科書シリーズ展	
110		特別展	里山のいきもの	
111		企画展	歌人上田三四二～宮中歌会始詠進歌～	
112		企画展	学習参考展「夏のくらし」	平成 20 年度（2008）
113	○	特別展	来住地区の近世・近代から現在	
114		企画展	小学生が考えた企画展「下東条小学校展」	
115		企画展	小野陣屋まつり協賛展「小野藩陣屋と商店街3」	
116		企画展	郷土ゆかりの画家・藤尾勝治郎展	
117		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
118		企画展	吉田家旧蔵の掛軸展	
119	○	特別展	大地に刻まれた歴史～来住地区の古代・中世～	平成 21 年度（2009）
120		企画展	小野工業高校の歴史と未来	
121		企画展	小野陣屋まつり協賛展「小野藩陣屋と商店街4」	
122		企画展	小野市指定文化財	
123		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
124		企画展	いなみ野学園能面部能面作品展	
125		企画展	好古館と文化財 食べるシリーズ展	平成 22 年度（2010）
126	○	特別展	下東条小学校区の歴史と文化	
127		企画展	明石海峡あがりの化石展～井上繁廣コレクション～	
128		企画展	小野陣屋まつり協賛展「商店街のひ・み・つ」	
129		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	平成 23 年度（2011）
130		企画展	いなみ野学園能面部能面作品展	
131		企画展	小野藩家老伊藤家の歴史物語	
132		企画展	青野原収容所俘虜がみた日本～新発見の俘虜撮影写真から～	平成 23 年度（2011）
133	○	特別展	下東条歴史街道をゆく	
134		企画展	春一番 ビッグひなまつり	

135		企画展	小野陣屋まつり協賛展「小野藩陣屋と陣屋まちの歴史」	平成 24 年度 (2012)
136		企画展	春の花&勢ぞろい節句人形展	
137		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
138		特別展	後期古墳の世界－横穴式石室と木棺直葬－	
139		企画展	いなみ野学園能面部能面作品展	
140		企画展	粟生線誕生 60 周年記念「神戸電鉄の歩み」	
141	○	特別展	下東条の古代中世と住吉神社信仰	
142		企画展	陣屋のまちに春を呼ぶ 第 2 回ビッグひなまつり	
143		企画展	小野陣屋まつり協賛展「小野藩の創始と町づくり」	
144		企画展	端午の節句と昭和のおもちゃ	
145		企画展	上田三四二生誕 90 年 上田三四二・小野の足跡を訪ねる	
146		企画展	いなみ野学園能面部能面作品展	
147		企画展	加古川線 100 年の歩み (前後期展示)	
148	○	特別展	下東条地区西部のくらしと祭り～江戸から昭和～	
149		企画展	陣屋のまちに春を呼ぶ 第 3 回ビッグひなまつり	
150		企画展	小野陣屋まつり協賛展「小野藩一柳氏の先祖～直末・直盛と秀吉・官兵衛～」	平成 26 年度 (2014)
151		企画展	端午の節句飾りと写真でみる昔の小野	
152		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
153		企画展	いなみ野学園能面部能面作品展	
154		企画展	北播磨の近代化を支えた建築家・内藤克雄	
155	○	特別展	義経の見た風景～小野市市場地区の古代・中世～	
156		企画展	小野市 60 年の歩み写真展	
157		企画展	小野藩陣屋のまちに春を呼ぶ「第 4 回ビッグひなまつり」	
158		企画展	小野陣屋まつり協賛展「小野藩と町人・村人のくらし」	
159		企画展	端午の節句飾り	
160		企画展	加東四国八十八ヶ所巡礼の旅	
161		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
162		企画展	いなみ野学園能面部能面作品展	
163		企画展	太平洋戦争と戦時のくらし	
164	○	特別展	江戸時代の産業経済の発達～小野市市場地区～	
165		企画展	広岡恵三・ヴォーリス満喜子ゆかりの地・小野「第 5 回ビッグひなまつり」	
166		企画展	小野陣屋まつり協賛展「小野藩の幕末維新」～広岡恵三、ヴォーリス満喜子の父・一柳末徳の時代～	
167		企画展	端午の節句飾り	
168		企画展	一柳家と関ヶ原合戦・大坂の陣	平成 28 年度 (2016)
169		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
170		企画展	いなみ野学園能面部能面作品展	
171		企画展	小野市の地場産業	
172	○	特別展	くらしと祭りの移り変わり～市場地区の近代化～	
173		企画展	ヴォーリス (一柳) 満喜子ゆかりの地・小野「第 6 回ビッグひなまつり」	
174		企画展	小野陣屋まつり協賛展「小野藩 1 万石の歴代藩主」	
175		企画展	端午の節句飾り	平成 29 年度 (2017)
176		企画展	東洋一の国際無線 小野受信所 80 年	
177		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
178		企画展	いなみ野学園能面部作品展	
179		企画展	江戸時代の村絵図～ふるさとの原風景を楽しむ～	

180	○	特別展	小野地区のあけぼの～発掘調査の成果を中心に～	
181		企画展	「明治 150 年」記念 「第 7 回ビッグひなまつり」	
182		企画展	「明治 150 年」記念 小野藩士族がみた西南戦争	
183		企画展	端午の節句飾り	
184		企画展	小野市郷土ゆかりの画家シリーズ 早逝の洋画家 田中英之助	
185		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
186		企画展	いなみ野学園能面部能面展	
187		企画展	明治 150 年記念「幕末・明治初期の村絵図～絵図の進歩とふるさとの原風景をみる～」	平成 30 年度 (2018)
188	○	特別展	小野藩陣屋町と村のくらし～小野地区の江戸時代～	
189		企画展	小野藩陣屋のまちに春を呼ぶ「第 8 回ビッグひなまつり」	
190		企画展	「明治 150 年」記念「一柳（ヴォーリス）満喜子の遺したもの～没後 50 年に振り返る～」	
191		企画展	端午の節句飾り	
192		企画展	幕末・明治の小野と軍隊	
193		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
194		企画展	知られざる小野市の弥生時代！	
195	○	特別展	祭りとからしの移り変わり～小野地区の近現代～	令和元年度 (2019)
196		企画展	いなみ野学園能面部能面展	
197		企画展	新指定文化財展	
198		企画展	小野藩陣屋町に春を呼ぶ「第 9 回ビッグひなまつり」	
199		企画展	小野藩主一柳氏と元氣な領民たち	
200		企画展	国史跡指定 40 周年・歴史公園開園 20 周年記念「広渡廃寺展～発掘調査で何が分かるか～」	
201		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
202		企画展	堀井城跡ふれあい公園開園記念「堀井城と河合の中世城館」	令和 2 年度 (2020)
203		企画展	開館 30 周年記念 館蔵名品展 22	
204		企画展	小野藩陣屋町に春を呼ぶ「第 10 回ビッグひなまつり」	
205		企画展	端午の節句飾り	
206		企画展	古墳礼讃－古墳ってこんなにあるのー	
207		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
208		企画展	いなみ野学園能面部 能面作品展	
209		特別展	重源上人生誕 900 年 知られざる浄土寺の至宝～来迎会衣装など初公開資料を中心に～	令和 3 年度 (2021)
210		企画展	ザ・昭和のくらし①～懐かしい台所風景ー	
211		企画展	小野藩陣屋町に春を呼ぶ「第 11 回ビッグひなまつり」	
212		企画展	発掘調査成果速報展（兵庫県まちづくり技術センター共催）	
213		企画展	端午の節句飾り	
214		企画展	小野市の古代寺院－仏と法と僧－	
215		企画展	歌人・上田三四二～生涯と業績～	
216		企画展	いなみ野学園能面部能面作品展	
217		特別展	小野市仏堂悉皆調査速報展 ー江戸時代の在銘資料を中心にー	令和 4 年度 (2022)
218		企画展	ザ・昭和のくらし 2～レトログッズ大集合ー	
219		企画展	小野藩陣屋町に春を呼ぶ「第 12 回ビッグひなまつり」	

## 4 観光・学校教育関係の代表的な歴史文化に関する書籍

表資料編-15 書籍一覧

番号	発行	書籍名	発行年
1	小野市観光協会	おの ふるさと散歩（改訂版第2版）	平成28年（2016）
2	小野市観光協会	ふるさとのうた 第1集	昭和60年（1985）
3	小野市教育委員会	中学校郷土資料	令和5年（2023）
4	小野市教育委員会	わたしたちの小野市	令和5年（2023）

## 5 計画作成に伴う令和3年度自治会アンケート調査の結果

### ①実施概要

**実施目的** 歴史や文化に関する意識の把握

各自治会における歴史や文化を活かしたまちづくりに関する意向の把握

仏堂の悉皆調査の実施に向けた基礎情報の把握

**実施期間** 令和3年（2021）8月～11月

**実施方法** 直接配布、直接回収あるいは郵送回収

**配布数** 92自治会

**回収数率** 73自治会、79.3%

**調査用紙** p.161は実際に配布したアンケート調査票です。なお、自治会によって紙面が異なるため、例として黍田町の調査票を掲載しています。

小野市文化財保存活用地域計画作成事業

**アンケート調査票（所要時間 10～15 分）**

49 黍田町

※太枠内をご記入下さい。

**設問 1：小野市の歴史や文化に関するご意見をお聞かせください。**

1-1. あなたは歴史や文化に関心がありますか。当てはまるものひとつにチェック☑してください。

関心がある                       どちらかと言えば関心がある  
 どちらかと言えば関心がない       関心がない

1-2. あなたは、小野市の歴史や文化についてどのくらい知っていると思いますか。当てはまるものひとつにチェック☑してください。

詳しく知っている                   良く知っている方だと思う  
 人並みに知っていると思う       あまり知らない方だと思う       ほとんど知らない

1-3. 小野市を代表すると思う歴史的・文化的な遺産や歴史的な事柄は何ですか。いくつでも挙げてください。

例：○○神社の絵馬、逆さ地蔵、塩の井（横浜温泉）、夜涼きの白拍子さん、豊地城跡、上田三四二の生誕地であること、○○神社の秋祭り

特になし

小野市文化財保存活用地域計画作成事業

1-4. あなたが大切にしたい小野市の風景は何ですか。いくつでも挙げてください。

例：鶴池の自然、金鐘城跡からみた田園風景、浄土寺周辺の景観、○○地区の町並み

特になし

1-5. 歴史や文化を伝えるうえであなたが協力できることは何ですか。当てはまるもの全てにチェック☑してください。

遺産の見回り活動       清掃活動                   祭りへの参加  
 語りべ・ガイド活動       調査への参加                   寄附  
 その他 ( )

特になし

**設問 2：小野市立好古館に関するご意見をお聞かせください。**

2-1. 小野市立好古館は、小野市の歴史・地理・文化を広く紹介する歴史博物館であり、今年開館 31 年目を迎えています。これまでに、どのくらい好古館にご来館いただいたことがありますか。当てはまるものひとつにチェック☑してください。

0 回       1 回       2～5 回       6～9 回       10 回以上

2-2. 好古館にご来館頂いたことのある方にお尋ねします。好古館には、どのような目的で来館になりますか。当てはまるもの全てにチェック☑してください。

展示の見学                   イベントへの参加                   研修室や茶室の利用  
 調べものや相談                   その他 ( )

2-3. 好古館ではこれまで地域の皆様との協働で歴史の振り返りを行ってまいりましたが、好古館に期待する役割は何ですか。当てはまるもの全てにチェック☑してください。

魅力的な展示                   歴史や文化の調査・研究                   講座等の開催  
 歴史や文化に関する相談対応       分かりやすい解説本の作成  
 子どものふるさと教育                   SNS や広報による歴史や文化の発信  
 その他 ( )

－裏面あり－

小野市文化財保存活用地域計画作成事業

**設問 3：お住まいの町（又は地区）の歴史や文化に関するご意見をお聞かせください。**

3-1. お住まいの町（又は地区）で未来に残したい歴史的・文化的な遺産や歴史的な事柄は何ですか。いくつでも挙げてください。

特になし

3-2. お住まいの町（又は地区）で、これまで保存・活用に取り組まれてきた歴史的・文化的な遺産や歴史・文化のテーマがあれば教えてください。いくつでも挙げてください。

取り組んできた歴史的・文化的な遺産や歴史・文化のテーマ	取組みの内容

特になし

3-3. お住まいの町（又は地区）の歴史的・文化的な遺産の保存・活用にあたって、現在困っていることを教えてください。当てはまるもの全てにチェック☑してください。また、特に困っている歴史的・文化的な遺産があれば教えてください。

人手が不足している                   遺産が知られていない                   保存・活用方法が分からない  
 住民の理解が得られない                   遺産の価値が分からない                   費用の調達ที่難しい  
 他に優先すべき地域課題があるため、歴史・文化の保存まで手が回らない  
 その他 ( )

特になし

3-4. お住まいの町（又は地区）の歴史的・文化的な遺産の保存・活用にあたって、市からどのような支援が必要だと思いますか。当てはまるもの全てにチェック☑してください（複数回答可）。

相談対応       修理工の補助                   活動費の補助                   調査の協力  
 遺産の保存・活用に関する講座の開催       学校との連携における調整       好古館との連携  
 その他 ( )

小野市文化財保存活用地域計画作成事業

**設問 4：その他、小野市の歴史や文化について思うこと、課題に感じていることをご自由に記入してください。（自由記述）**

**設問 5：お住まいの町（又は地区）のお堂や古文書類についてお尋ねします。**

5-1. 小野市では 11 月から 2 月頃にかけて、各町のお堂の調査を予定しています。つきましては、お堂内部に残されている仏像・什器・古文書等の品目及び年代等の調査に協力をお願いします（1 か所 1 時間程度）。調査の実施にあたって、都合のよい日時、または曜日をご記入ください。それぞれのお堂についてご回答をお願いいたします。また、ここに示す以外に黍田町でお祀りしているお堂があれば、④に記入してください。現時点で予定が分からない場合は、「要相談」にチェック☑してください。

①行者堂	希望日時：12月 日 時 / 曜日
<input type="checkbox"/> 要相談	
②釈迦堂	希望日時：12月 日 時 / 曜日
<input type="checkbox"/> 要相談	
③毘沙門堂	希望日時：12月 日 時 / 曜日
<input type="checkbox"/> 要相談	
④その他	お堂の名称：( ) 住所：( ) → 同封の地図に位置を記してください 希望日時：12月 日 時 / 曜日
<input type="checkbox"/> 要相談	

5-2. お住まいの町（又は地区）で保管している古文書・自治会資料（戦後のものを含む）や祭り等で使う古くから伝わる道具等がありますか。

内容：  
 あり ( )       ない       分からない

－ ご協力いただきありがとうございます －  
 9月3日（金）までに同封の返信用封筒にて回答をお願いします。

②実施結果

設問1：小野市の歴史や文化に関するご意見をお聞かせください。

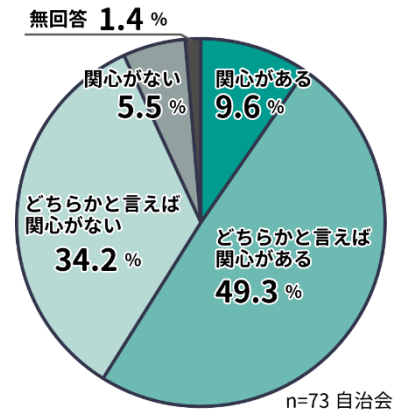
1-1 あなたは歴史や文化に関心がありますか。当てはまるものひとつにチェックしてください。

(単回答)

設問意図：現在の市民の歴史や文化への関心を図る指標のひとつとする。

歴史や文化に「関心がある」あるいは「どちらかと言えば関心がある」と答えたのは全体の58.9%であり半数以上を占めます。一方、全体の39.7%は「どちらかと言えば関心がない」、「関心がない」と答えています。

今後、市民に歴史や文化への関心を持ってもらえるような、分かりやすい普及啓発や情報発信が必要とされます。

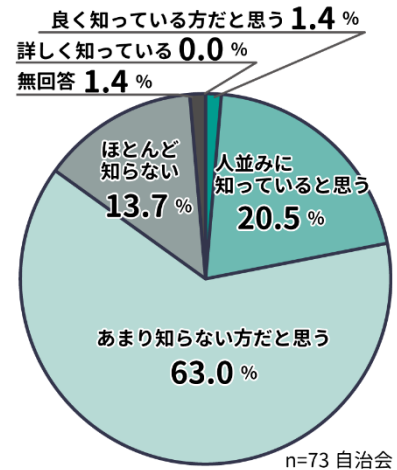


1-2 あなたは、小野市の歴史や文化についてどのくらい知っていると思いますか。当てはまるものひとつにチェックしてください。(単回答)

設問意図：現在の市民の歴史や文化への関心を図る指標のひとつとする。

「あまり知らない方だと思う」が63.0%、「ほとんど知らない」が13.7%と、回答者の8割近くが「小野市の歴史や文化をよく知らない」と認識していることが分かります。

今後、市民へ向けた歴史や文化に関する講座や情報発信等の普及啓発活動が必要とされます。





### 1-3 小野市を代表すると思う歴史的・文化的な地域遺産や歴史的な事柄は何ですか。いくつでも挙げてください。(自由記述)

設問意図：重点的に取り組む文化財を検討する際の参考とする。

全体で69件が挙げられた。「浄土寺」が32票（阿弥陀堂、浄土堂も含むと34票）と圧倒的に多く、本市を代表する文化財として市民に認識されていることが分かります。分類別にみると、浄土寺を含む有形文化財（建造物）が55票（19件）と最も多く、次いで記念物（遺跡）が46票（19件）と多く挙げられています。また、ゆかりの人物も13票（8件）挙げられています。一方、23自治会が小野市を代表すると思う歴史的・文化的な地域遺産や歴史的な事柄が「特にない」と答えており、小野市の歴史や文化になじみがない市民も一定数いることがうかがえます。

挙げられた歴史的・文化的な地域遺産や歴史的な事柄	票数
<b>有形文化財（建造物）【分類全体での票数：55】</b>	
浄土寺	32
好古館	4
住吉神社	2
奥田家住宅	2
浄土寺 阿弥陀堂	1
浄土寺 浄土堂	1
来迎寺	1
薬師堂	1
愛宕神社	1
顕王神社	1
熊野神社	1
慶徳寺 石造五輪塔	1
北向き地藏(小田下町)	1
橋の地藏	1
一柳家老邸（伊藤家：現在消滅）	1
近藤亀蔵旧宅	1
山田川用水	1
円筒分水 六ヶ井頭首工	1
権現池から越流して、途中にある農業用水用のサイフォン	1
<b>有形文化財（美術工芸品）【分類全体での票数：7】</b>	
浄土寺 阿弥陀三尊立像	5
住吉神社 三十六歌仙図絵馬	1
熊野神社 絵馬	1
<b>民俗文化財（無形の民俗文化財）【分類全体での票数：13】</b>	
鋤溪神社 秋祭り	2
<b>民俗文化財（無形の民俗文化財）【分類全体での票数：13】（続き）</b>	
熊野神社 秋祭り	2
住吉神社 秋祭り	2

住吉神社 夏祭り	1
神明神社 火縄	1
青野ヶ原町、河合中町の獅子舞	1
垣田神社 秋大祭	1
町の行事（伊勢講、大歳講）	1
昔話（高田町の地頭様）	1
旧奥村の天満宮（天神さん） 秋祭り（加東一円牛市）	1
<b>記念物（遺跡）【分類全体での票数：46】</b>	
広渡廃寺	11
王塚古墳	6
焼山古墳群	5
金鐘城跡	4
豊地城跡	4
小野藩陣屋跡	2
河合城跡	2
北丘町のジョウニン塚	1
太閤の渡し	1
小田城跡	1
小堀城跡	1
堀井城跡	1
勝手野古墳群	1
依藤氏の墓	1
敷地陣屋跡	1
高田町条里制	1
柳風館	1
天神町の古墳（まがたま出土）	1
お墓	1
檜山の弁慶の重ね石	2
鶴亀池	2
鴨池	1
浄土寺裏山の八十八ヶ所	1
泣き坂	1
おだ子午線の森	1
なまず坂	1
塩の井（鋤溪温泉）	6
<b>その他（人物）【分類全体での票数：13】</b>	
上田三四二	5
近藤亀蔵	2
依藤太郎左衛門豊房	1
<b>その他（人物）【分類全体での票数：13】（続き）</b>	
藤森弘庵	1
松尾臣善	1
西村真太郎	1
重源	1
廣瀬総大夫	1
<b>その他（歴史的な事柄）【分類全体での票数：5】</b>	
そろばんの歴史	2



嘉吉の乱	1
鶴亀池の歴史	1
天領（一橋家）であったこと	1
<b>市外</b>	
朝光寺	1

#### 1-4 あなたが大切にしたい小野市の風景は何ですか。いくつでも挙げてください。（自由記述）

設問意図：重点的に取り組む文化財を検討する際の参考とする。

全体で50件の風景が挙げられました。「鴨池の自然」が15票、「浄土寺周辺」が11票、「ひまわりの丘公園」が8票と多く挙げられているほか、夕日や山の景観、田園風景、水辺景観等が挙げられています。地区別にみると、小野地区では浄土寺周辺や整備された公園の景観等、河合地区では遺跡周辺の景観や田園風景、来住地区では鴨池等の水辺景観や山並み及び希少な生態系、市場地区では鶴亀池に関連する景観や河川景観等、大部地区では条里地割や桜並木の景観、下東条地区では田園風景や池の景観等が挙げられています。一方、17自治会が大切にしたい小野市の風景は「特にない」と答えています。

挙げられた風景	票数
<b>小野地区【地区全体での票数：35】</b>	
浄土寺周辺	11
ひまわりの丘公園	8
おの桜づつみ回廊	6
浄土寺西の池	1
浄土寺周辺にあるあじさいの景観	1
浄土寺浄土堂からみた青野原と山並みの夕焼けの風景	1
共進牧場	1
ひまわりの丘公園から見る秋の夕日	1
本町愛宕神社周辺	1
浄土寺（練供養を復活させてほしい）	1
浄谷町無線鉄塔設備風景	1
<b>小野地区【地区全体での票数：35】（続き）</b>	
高塚山からの瀬戸内海（淡路島等）風景	1
葉多駅周辺のレンゲ畑	1
<b>河合地区【地区全体での票数：7】</b>	
金鐘城跡からみた田園風景	4
堀井城跡周辺の景観	1
河合地区の田園風景	1
堀井儀三郎の遺跡の復活	1
<b>来住地区【地区全体での票数：26】</b>	
鴨池の自然	15
小野アルプス周辺の景観	4
鴨池の鴨の様子	2

紅山	1
夕焼けの紅山	1
文政溝	1
鴨池（県立公園）以外の福甸町の自然（ギフチョウ、ユウスゲ、ゲンゴロウ、メダカ等）	1
きすみの里山	1
<b>市場地区【地区全体での票数：5】</b>	
鶴亀池から山田川	1
山田川 水辺の楽校	1
近藤亀蔵さん屋敷跡	1
近藤家の墓	1
近藤亀蔵の舟付き場	1
<b>大部地区【地区全体での票数：3】</b>	
栗田橋からの風景（桜並木とそこから上がる朝日、兩岸の緑と遠くに見える小野アルプス）	1
旧市役所周辺の桜並木	1
高田町の条里制	1
<b>下東条地区【地区全体での票数：7】</b>	
コミセン下東条から見た田園風景	3
小田子午線の森の自然	1
町内の池の自然（小田上町）	1
垣田神社から見た周辺の田んぼを含む風景	1
中番町・愛宕さんからみた皿池周辺の景観	1
<b>全域【地区全体での票数：15】</b>	
田園風景	3
加古川沿いの桜並木	2
道端にある、誰かが古来よりずっと世話をしてきたであろう小さな祠	1
昭和の頃を思い出させる街並み	1
戦争の遺構	1
田舎の風景	1
水のきれいな川・池	1
<b>全域【地区全体での票数：15】（続き）</b>	
千ヶ峰・笠形山等の北方の山並みの風景	1
桜堤	1
加古川のせせらぎ	1
夕陽が大きく沈む風景	1
神戸電鉄	1

1-5 歴史や文化を伝える上であなたが協力できることは何ですか。当てはまるもの全てにチェックしてください。（複数回答可）

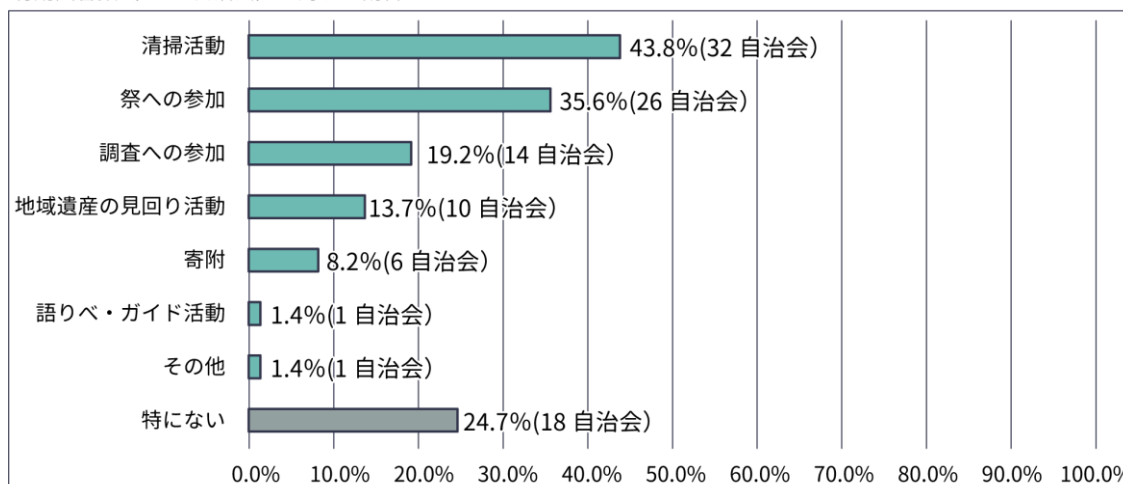
設問意図：文化財の保存・活用の措置を検討する際の参考とする。

協力できることとして最も多く挙げられたのは、「清掃活動」（43.8%（有効回答数に対する割合（以下、同様）/32 自治会）です。次いで「祭への参加」（35.6%/26 自治会）、「調査への参加」（19.2%/14 自治会）となっています。

一方、全体の 24.7%（18 自治会）が、協力できることは「特になし」と回答しています。

また、その他の内容として「今はまだ働いており、時間的余裕がありませんが、退職したら考えます。」という意見があり、働き世代では時間的余裕が無いため協力が難しい状況がうかがえます。

有効回答数（n=73 自治会）に対する割合



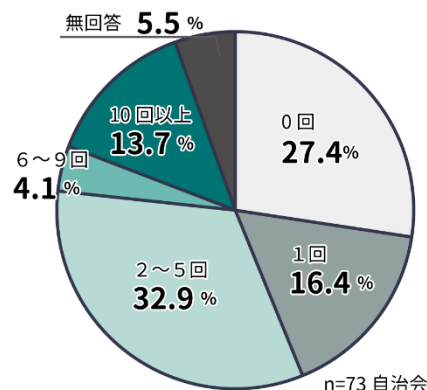
【その他の内容】 ・今はまだ働いており、時間的余裕がありませんが、退職したら考えます。

## 設問2：小野市立好古館に関するご意見をお聞かせください。

2-1 小野市立好古館は、小野市の歴史・地理・文化を広く紹介する歴史博物館であり、今年開館31年目を迎えていますが、これまでに、どのくらい好古館にご来館いただいたことがありますか。当てはまるものひとつにチェックしてください。（単回答）

設問意図：現在の住民の歴史文化への関心を図る指標のひとつとする。

全体の67.1%が1回以上好古館を訪れたことがあると回答し、2回以上来館したとする回答は50.7%と過半数に達しています。一方、一度も来館したことがないとする回答は27.4%に上ります。



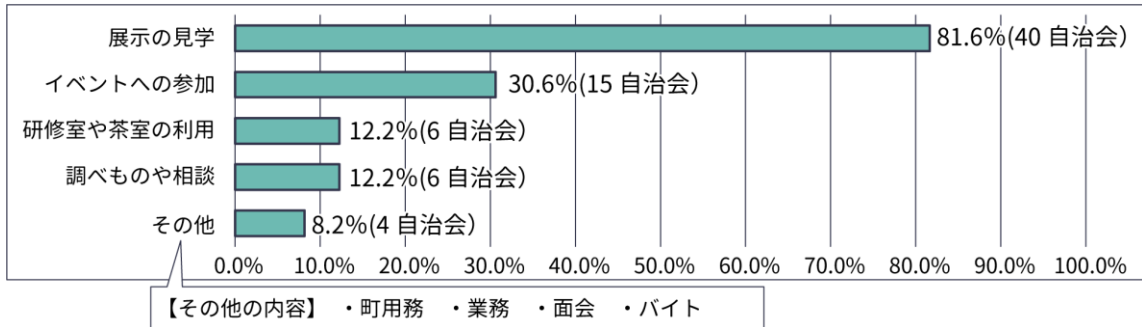
2-2 好古館にご来館頂いたことのある方にお尋ねします。好古館には、どのような目的でご来館になりますか。当てはまるもの全てにチェックしてください。（複数回答可）

設問意図：好古館の今後の在り方を検討する際の参考とする。

好古館来館の目的としては、「展示の見学」が最も多く（有効回答数の81.6%/40自治会）

挙げられました。一方、「研修室や茶室の利用」を回答した6自治会の内5自治会が10回以上来館、1自治会が2～5回来館、「調べものや相談」を回答した6自治会の内2自治会が10回以上来館、4自治会が2～5回来館と前問で回答しています。このことから、「展示の見学」以外の目的が、好古館の来館回数を増加させていると考えられます。

有効回答数（1回以上好古館に来館したことがあると回答：n=49自治会）に対する割合



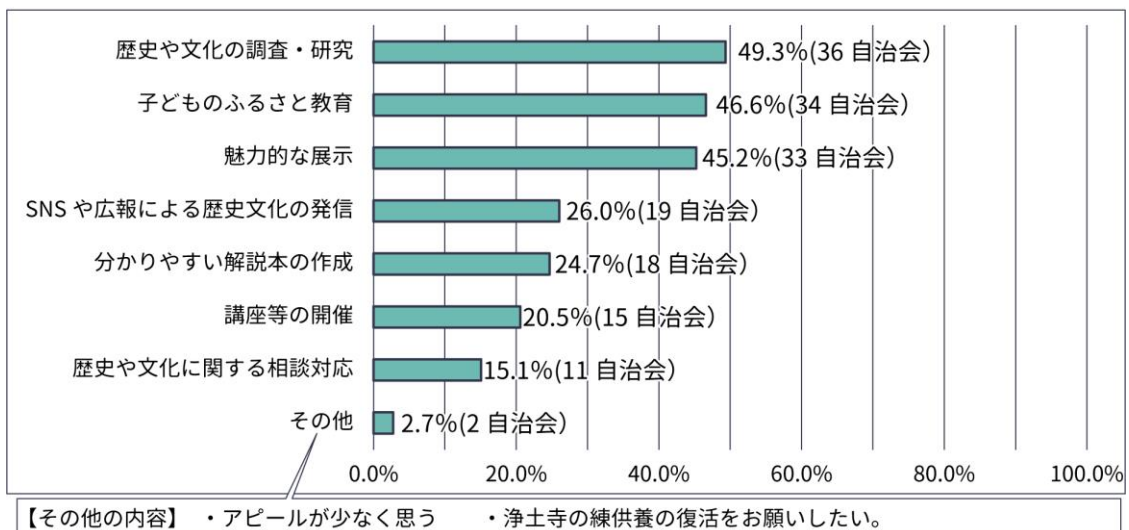
### 2-3 好古館ではこれまで地域の皆様との協働で歴史の掘り起こしを行ってきましたが、好古館に期待する役割は何ですか。当てはまるもの全てにチェックしてください。（複数回答可）

設問意図：好古館の今後の在り方を検討する際の参考とする。

好古館に期待する役割として、「歴史や文化の調査・研究」（49.3%（有効回答数に対する割合（以下、同様）/36自治会）、「子どものふるさと教育」（46.6%/34自治会）、「魅力的な展示」（45.2%/33自治会）が多く挙げられました。次いで、「SNSや広報による歴史文化の発信」（26.0%/19自治会）、「分かりやすい解説本の作成」（24.7%/18自治会）と続いています。

「調査・研究」、「収集・保存」、「展示・教育」という3つの博物館の基本的機能の充実が最も期待されていることが分かります。また、情報発信や普及啓発にも力を入れることが期待されています。

有効回答数（n=73自治会）に対する割合

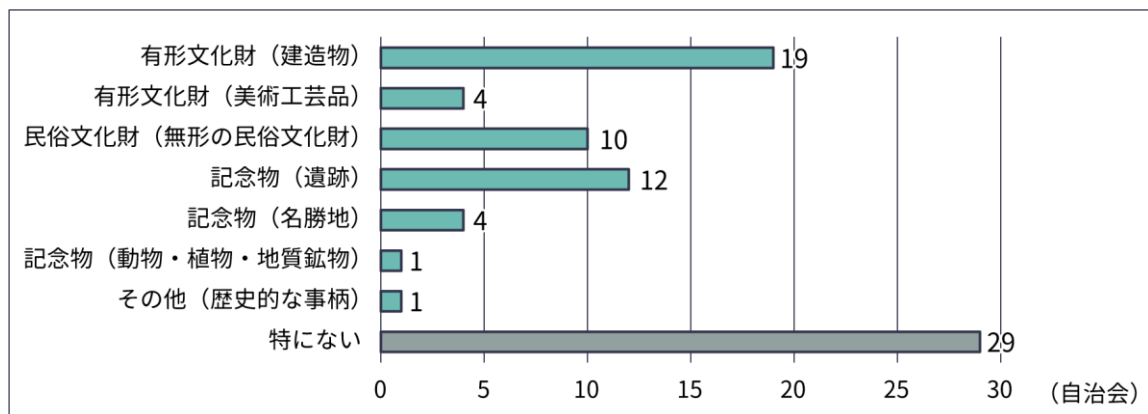


設問3：お住まいの町（又は地区）の歴史や文化に関するご意見をお聞かせください。

3-1 お住まいの町（又は地区）で未来に残したい歴史的・文化的な地域遺産や歴史的な事柄は何ですか。いくつでも挙げてください。（自由記述）

設問意図：各地区の文化財を把握することを目的とする。

35 自治会（有効回答数に対する割合：47.9%）から具体的な回答が挙げられました。類型別にみると、有形文化財（建造物）を挙げている自治会が最も多く（19自治会）、次いで、記念物（遺跡）（12自治会）が多く挙げられています。一方、29自治会が未来に残したい歴史的・文化的な地域遺産や歴史的な事柄は「特にない」と回答しています。



3-2 お住まいの町（又は地区）で、これまで保存・活用に取り組まれてきた歴史的・文化的な地域遺産や歴史・文化のテーマがあれば教えてください。いくつでも挙げてください。（自由記述）

設問意図：文化財の保存・活用の課題や措置を検討する際の参考とする。

19自治会から具体的な回答が挙げられた。内容を見ると、寺社の管理（修繕・新築・清掃等）や、祭礼・行事の継承、祭具の管理（修理・新調）、資料集の作成等があります。

一方、47自治会が保存・活用に取り組んできた歴史的・文化的な地域遺産や歴史・文化のテーマは「特にない」と回答しています。

自治会名	保存・活用に取り組んできた歴史的・文化的な地域遺産や歴史・文化のテーマ	取組み内容
垂井町	お堂祭り	8/12～15. お膳供養
中町	旧公民館の観音堂	地域で観音講（近隣の先輩女性）による保存活動に取り組む
長尾町	祇園さん(長栄稲荷神社にて)	7/8～7/14. 宮当番によるそうめんお供え、7/14 子供相撲

	施餓鬼(雲光寺にて)	8/15。雲光寺お堂お供え飾り付け、西光院による読経
	地藏講(地藏堂にて)	9/23。地藏堂祭壇飾り付け。各家庭よりお菓子等お供え。西光院による読経。子供会、老人会にお菓子配布。
	秋祭り(熊野神社にて)	10月第2日曜。ちょうちん、のぼり、神社祭壇飾り付け。神主による祈祷。子供相撲
	正月(熊野神社にて)	12/30~1/3。神社飾り付。お供え。1日初詣、宮当番による祈祷。3日片付け。
下大部町	お大師さん	毎月21日の供物等
	祇園神社	毎年7月7日~14日の供物等
河合西町	山の神祭典	年2回。山の神祭典は1組5人で町内順番でまわっていく。
河合西町	宮守りの御当渡し	宮守6人衆が担当して行なう。
	えびす神社祭	宮守6人衆が担当して行なう。
	八王子神社秋祭	宮守6人衆が担当して行なう。
	三十三夜祭	宮守6人衆が担当して行なう。
	御日待	宮守6人衆が担当して行なう。
昭和町	泣き坂のお姫さん	人権学習(なかよし学級)のときに子どもたちが地域を知るために取り組んでいたように思う
福甸町	倭伽神社	神事、夏祭り、秋祭り
大島町中	大歳神社境内にある稲荷神社	祭り、初午祭
大島町東	祇園祭(お祭り)	祇園祭(お祭り)
山田町	山田住吉神社	建替、日常の清掃。祭り(毎月の1日)
高田町	近藤亀蔵	近藤亀蔵の業績と加古川筋一揆の一揆勢への対応
	焼山開拓	地域の苦悩と焼山用水
	東条川疎水	
王子町	お堂の屋根修理	10年程前かやぶき屋根から職人がいないためトタン屋根に変えた。
古川町	古川の歴史	『古川町資料集』という冊子の中に自治会規約・規定ともども掲載。
曾根町	講禱	八幡神社の維持管理。神事の継承。
小田上町	小田薬師堂(南小田)	老朽化の著しかったお堂を、仏像を保護する為に新築した。(町民の負担で)
小田下町	町内の神社・仏閣を守る	町内で当番制による保存に努めている
菅田町	愛宕山参り	いにしえより続く子供達の山登り参拝行事。
	薬師堂・毘沙門堂とその行事	生活と一体となった数々の行事。
住吉町	観音堂	老人会が新仏様(初盆)のお守りお見送りを8月19日にしている
久保木町	祭りの保存	神輿・屋台・獅子舞の修復

### 3-3 お住まいの町(又は地区)の歴史的・文化的な地域遺産の保存・活用にあたって、現在困っていることを教えてください。当てはまるもの全てにチェックしてください。また、特に困っている歴史的・文化的な地域遺産があれば教えてください。(複数回答可)

設問意図：文化財の保存・活用の課題や措置を検討する際の参考とする。

現在困っていることとして、「地域遺産が知られていない」(28.8%(有効回答数に対する割合(以下、同様)/21自治会)、「地域遺産の価値が分からない」(23.3%/17自治会)が特に多く挙げられていました。各地域で、保存・活用する対象となるものが何かを市民が把握できて



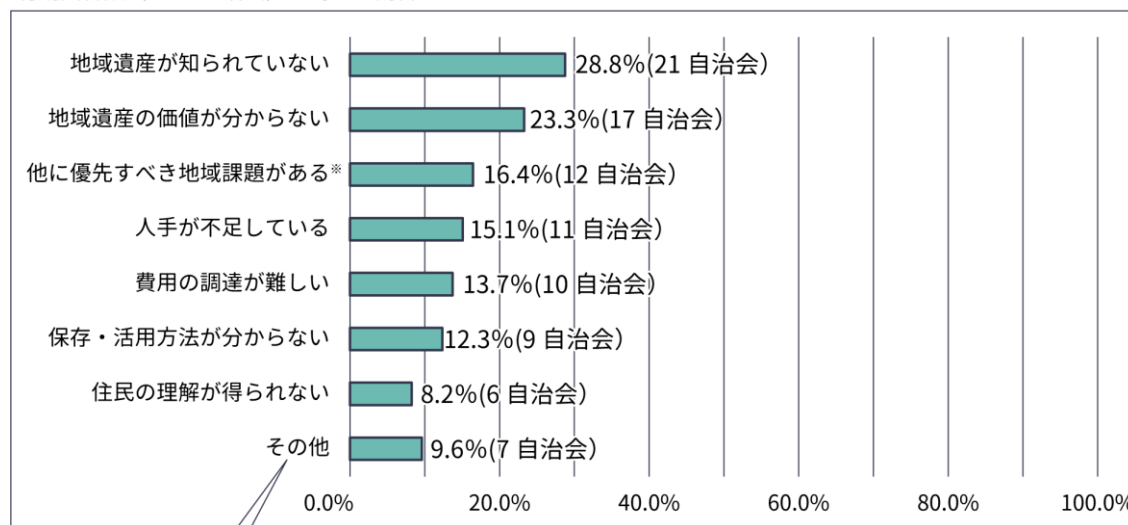
いない状況がうかがえます。そのため、地域遺産の調査・研究による価値の解明、情報発信・普及啓発が必要とされます。

次いで、「他に優先すべき地域課題があるため、歴史・文化の保存まで手が回らない」(16.4%/12自治会)が挙げられ、人口減少社会を迎えている中での地域遺産の保存・活用の在り方の検討が必要です。

また、特に困っている地域遺産として、7自治会から「天神祭り(天神町)」、「開拓神社(大開町)」、「浄土寺(浄谷町)」、「各神社、お堂(中谷町)」、「阿弥陀堂(脇本町)」、「祇園神社・大歳神社・秋葉神社(市場町)」、「薬師堂(大島町東)」が挙げられました。建造物の維持管理、祭礼・行事の継承が特に課題となっていることが分かります。

その他の内容として、「フェンスに鍵がかかっていないのか、古墳周りにゴミが投げ捨てられていることがある」という回答があり、地域遺産周囲の見回りや防犯体制の強化等が課題となっていることが分かります。

有効回答数(n=73自治会)に対する割合



※他に優先すべき地域課題があるため、歴史・文化の保存まで手が回らない。

【その他の内容】 ・どのような地域遺産があるのか知られていない ・遺産がない  
 ・フェンスに鍵がかかっていないのか、古墳周りにゴミが投げ捨てられていることがある  
 ・地域遺産があるか分からない ・住民の理解を得ること ・困っていることは特になし

### 3-4 お住まいの町(又は地区)の歴史的・文化的な地域遺産の保存・活用にあたって、市からどのような支援が必要だと思いますか。当てはまるもの全てにチェックしてください。(複数回答可)

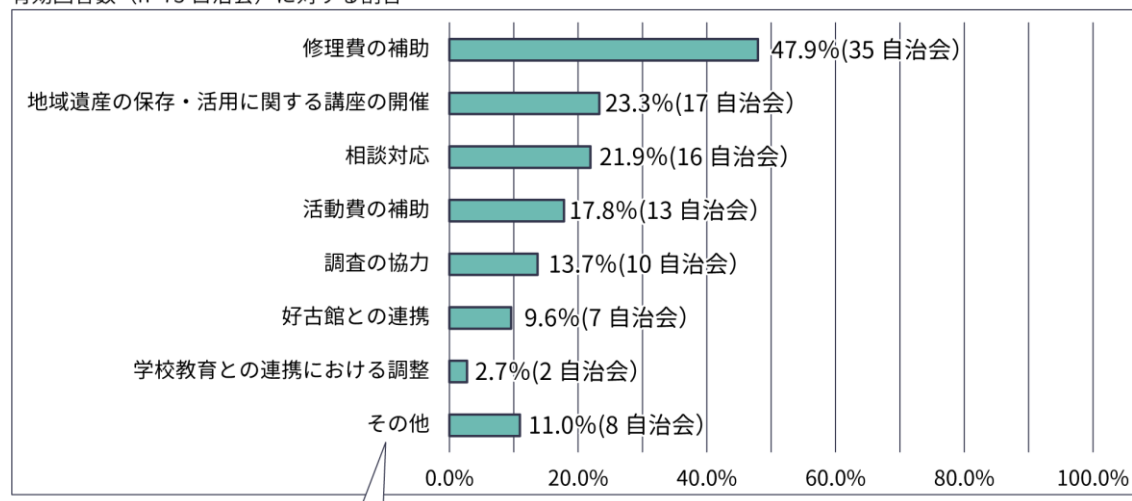
設問意図：文化財の保存・活用の課題や措置を検討する際の参考とする。

必要だと思う市からの支援として、「修理費の補助」(47.9%(有効回答数に対する割合(以

下、同様) /35 自治会) が最も多く挙げられました。また、「活動費の補助」(17.8%/13 自治会) も 4 番目に多く挙げられ、各自治会において資金面での課題が最も大きいことが分かります。さらに、その他の回答として、「神社等の保存・修理には費用がかかる」、「全面的に市が管理してほしい」、「修理費等については今までは町負担で来たがこれからは補助金も視野に入れて保存等に務める時期に来ている」という意見もあり、今後の地域遺産の保存・活用の体制の検討が必要です。

その他、回答数の多い順に「地域遺産の保存・活用に関する講座の開催」(23.3%/17 自治会)、「相談対応」(21.9%/16 自治会)、「調査の協力」(13.7%/10 自治会)、「好古館との連携」(9.6%/7 自治会) となっており、調査・研究の専門機関としての好古館の役割が期待されていることが分かります。

有効回答数 (n=73 自治会) に対する割合



【その他の内容】 ・神社等の保存・修理には費用がかかる。 ・全面的に市が管理してほしい。  
 ・修理費等については今までは町負担で来たがこれからは補助金も視野に入れて保存等に務める時期に来ている。  
 ・言い伝えや物語りを一つ一つ詳しく教えてほしい。 ・必要な支援は特にない。 ・分からない。

#### 設問4：その他、小野市の歴史や文化について思うこと、課題に感じていることをご自由に記入してください。(自由記述)

22 自治会から回答がありました(「特になし」、「特にない」を省く)。特に意見として多かったのは、「情報発信・普及啓発」に関するものです。現在の広報紙やホームページによる情報発信への評価も得られた一方で、伝統・文化の継承が難しくなっている中でさらなる歴史・文化の発信が求められています。また、「保存・管理」については、寺社を中心として建造物の維持管理が難しくなっている中で、修理の要望、補助制度の要望等が挙げられました。



分類	回答
情報発信・普及啓発	小野市の歴史文化が知られていない。
	小野市の歴史や自分の町の歴史を子供達に教えたい。(伝えたい)
	生活の多様化に伴い、伝統・文化の継承が難しい。
	現在の若い人達の興味がなく、文化・伝統が伝承しづらくなっている。これが問題だと思う。
	おの広報で各地区の文化財等を紹介されている。いつもいい記事だと思っている。これからも続けて頂きたい。
	おの検定にも記載があった、読みにくい地名や方言等楽しく小野市を理解や知識を広めてほしい。ex. 冊子をコミレスやコミセン等に置く等。
	現在の立場(現役サラリーマン)では、なかなか考えることはないが、学生や高齢者の方々が、興味を持てるような広報活動をしていけばいいと思う。もちろん現在も、やっておられると思うが。
	おのプレスで歴史探訪のページがあるのが良い。
	好古館のホームページにも色々な文化財が市内各所にあるとある。しかし市民の中に保存や今後の対応以前に「大切にしていこう」と思う心が起ってこなければいけない。何より「どこの何が文化財」なのか、皆で守るのはどうしたら良いの?という状況が現状だと思う。これから好古館と市が一体となり、あらゆる機会を通じてPR、情報発信をしていく事が大切。区長会、自治会役員会、各種団体の会議等で一歩一歩対応してもらいたい。
	市の歴史・文化とその遺産への取組みは評価する。その取組みの広報(講座の開催名 dp)に、さらに力を入れてほしい。
調査・研究	学校教育と連携して、(もっと)文化遺産を調査して、伝達、発信してほしい。
	歴史や文化に詳しい方を筆頭に、調査活動、保存活動等による維持。
保存・管理	東本町宇賀神社(文政)屋根老朽化屋根下地腐食進行による雨洩り等瓦崩落して人身被害の危険も想定。緊急に屋根修復の必要性がありますが、費用の調達が困難。又、文政時代の屋根瓦の保存について好古館に御相談済。
	浄土寺は、国宝であり、建築歴史の教科書にも出ている。建物の現状は、塗装は、はがれてポロポロ。これが国宝?と思うとさみしい。塗装できないのか?
	修理・保存等にあたって、補助制度を願う。
	小野市の最大の歴史事項の浄土寺のなかでも「お練」が市全体で復活すれば、市の観光や意欲が向上する
	文化財について適切に保全、保存していくことが必要だと思う。
	建物の容量にもよるが、古い物中心ではなく、昨日より以前の物は過去のものとして残してゆくようにすれば良いのではないか。例、田中希美氏のオリンピックの活躍等
活用	国宝(浄土寺)、ひまわり公園、鴨池、紅山、ゆびか、鍬溪温泉、鍬溪神社周辺でのイベント企画
その他	私自身、小野市のことはよくわかっていないが、(他市からの入町者のため)身近にある歴史的な物について、知っていきたくと思った。
	小野市ということではなく、日本人はどこからきて、どのようにこの地で暮らしてきたのか。日本人とは何者なのかということに興味がある。特に神道等の自然崇拜、アイデンティティの形成、他の国々とはどう違うのか、戦後の日本人とそれ以前の日本人と何が違うのかを知ることが、未来の日本人を知ることになると思う。
	古墳時代からこの地が開けており、その後の変遷の中で現在のこの小野市が成り立っていることに歴史を感じる。

## 6 「令和4年度職員提案」における小野市職員による提案

本計画の作成にあたっては、「令和4年度職員提案」における小野市職員による歴史・文化財の活用に関する提案内容を一部反映しました。

### ①「職員提案制度」概要

本市では、日頃から絶えず問題意識を持ち、ゼロベースの発想で市の業務を見つめ直す「職員の意識改革」を促すツールとして、「職員提案制度」を実施しています。より多くのアイデアを出すことを優先し、1次審査・2次審査を経て、優秀なものを表彰します。一部のアイデアについては施策へ反映させていきます。

令和4年（2022）度は、「1. 政策提案部門」、「2. アイデア提案部門」、「3. Beyond70 プロジェクト提案部門（令和4年度新設）」、「4. 歴史・文化財の活用推進施策提案部門（令和4年度新設）」の計4部門についての提案を募集したところ、総数1,058件の提案がありました。

### ②「歴史・文化財の活用推進施策提案部門」への提案の概要

本計画と関連する「歴史・文化財の活用推進施策提案部門」への提案は76件ありました（表資料編16・17）。

そのうちの1件が優秀賞となり、本計画の措置に内容を反映することになりました。具体的な提案内容としては、「広渡廃寺跡や金鐘城跡等を復元し、デジタルアーカイブで保存するとともにVR（バーチャルリアリティ）を公開する」というものです。受賞理由としては、「実現性に課題はあると思われるが、実現できるなら魅力ある観光資源になるとともに、小野市民が市の歴史・文化財を知り、触れるきっかけにもなると考えられる」と評価されました。

表資料編-16 提案部門の概要（令和4年度）

部門名	目的	提案件数
歴史・文化財の活用推進 施策提案部門	<p>好古館では、小野市の歴史・文化を守るとともに、市民のまちへの愛着と誇りを育むことや交流人口の拡大につなげることを目的として、企画展・特別展の開催や堀井城跡ふれあい公園の整備など、市の歴史や文化財に関する事業が展開してきました。</p> <p>このようななか、令和4年度において「小野市文化財保存活用地域計画」の作成が進められるにあたり、改めて小野市の歴史・文化を守り、広め、市民の誇りとするところができる、又は交流人口の拡大に資する歴史・文化財の活用推進施策の提案を募集します。</p>	76件

表資料編-17 「歴史・文化財の活用推進施策提案部門」への提案の概要

分類	件数	具体的な提案内容の例
文化財のユニークバニユーとしての活用	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浄土寺や広渡廃寺等でコンサートを実施する</li> <li>・コスプレ写真の撮影スポットとして浄土寺を貸し出す</li> <li>・市内の文化財での宿泊やナイトミュージアムを開催する</li> </ul>
好古館や市役所等での展示	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎を好古館のサテライトスペースとして活用する</li> <li>・好古館を移設・再構築する</li> <li>・市民ギャラリーやひまわりの丘公園等で出張展示を行う</li> </ul>
ツアー・スタンプラリーの実施	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスで歴史・文化財をめぐるツアーを実施する</li> <li>・加東市と連携しアプリ開発やスタンプラリー等を実施する</li> </ul>
先端技術を活用した文化財の体験	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VR技術を用いて史跡を復元する（堀井城跡・広渡廃寺等）</li> <li>・AR技術を導入した文化財の説明看板を立てる</li> <li>・プロジェクションマッピング等を実施する</li> <li>・<u>&lt;優秀提案&gt;VR技術により焼失してしまった史跡を復元し、デジタルアーカイブで保存、体験型仮想施設として公開する</u></li> </ul>
普及啓発事業の実施	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光関係者へ向けた歴史・文化財の勉強会を実施する</li> <li>・地域向けの歴史講座や発掘調査現地説明会を開講する</li> </ul>
副読本・教材の作成	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小野市の歴史・文化財をまとめた教材を発行する</li> <li>・小野100名城と題した歴史ファン向けの本を製作する</li> <li>・文化財かるたを作成する</li> </ul>
パンフレット・マップ・案内板等の整備	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔ながらの道路標柱や道祖神をまとめた案内マップを作成する</li> <li>・文化財や史跡の案内板に音声ガイドのQRコードをつける</li> </ul>
文化財・歴史文化のPR	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浄土寺浄土堂の後光体験をプロモーションする</li> </ul>
レンタサイクルの整備	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財を周遊できるよう自転車や小型EV車等を配置する</li> </ul>
好古館ホームページのリニューアル	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小野広報の歴史探訪をホームページに取りまとめる</li> <li>・資料等をデジタル化し、年代順やジャンル別にまとめたサイトを開設する（デジタルアーカイブ）</li> </ul>
パブリシティの推進	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・映画・ドラマ等ロケ撮影、youtuber等を誘致する</li> </ul>
文化財紹介映像の作成	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小野市の歴史・文化財を紹介する動画を作成する</li> </ul>
出前授業の実施	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収蔵品展示移動車による文化財体験教室を実施する</li> <li>・小中学生への出前講座を実施する</li> </ul>
その他	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの探求心を育てる「小野市好古検定」を開催する</li> <li>・好古館の無料入館日を設定する</li> <li>・おのハリテージボランティアを育成する</li> <li>・岩倉古墳の整備を進める</li> </ul>